



ニュース

第226号

発行日 令和5年5月31日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長／千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <https://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標



【単元】

- 明るい生活
- 楽しい生活

【目標】

- 施設やグループの決まりを守り、基本的な生活習慣を正しく身に付けましょう。
- みんな仲良く協力して施設内の装飾をし、楽しい生活を送りましょう。

「コロナ対応での 大きな苦悩と決断」

園長 千葉桂資

昨年度は、新型コロナウイルス感染の対応に大変苦慮した一年でした。8月に施設入所者1名と職員3人が感染し、10月には施設入所者43名、グループホーム入居者5名、職員15名のクラスターが発生、2月には施設入所者1名の陽性反応が確認されたのです。終息するまでの間、生きた心地がしませんでした。何故なら、全国の1日当たりの死者数が、第7波では3百人を、第8波では5百人を超えていたときがあり、療養していた高齢の利用者さんや心臓疾患、糖尿病等を患う利用者さんの病態の悪化がないことを祈りつつ、終息するまでの期間、不安を抱えなければならなかったからです。

日課の変更、感染者の隔離、通所者の登園自粛、入所者の帰省・外出・面会などの自粛、そして関係する機関・事業所などへの突然の連絡など、皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、先ずは紙面にてお詫び申し上げるとともに、ご理解とご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

今思うと、クラスター発生中、利用者の方々は各グループ内でよく

一定期間我慢して過ごすことができたと感じさせられます。職員は、防護服を身にまとい、各居室にいる利用者さんの検温、清拭、トイレ介助、食事の配膳・下膳を疲労困憊になりながらもよく頑張ってくれました。身近な職員さんからの、ちよつとした励ましや声掛けで、利用者さんの「いつまで？」という不安は、いつの間にか払拭されていたように感じます。

一方、使命感を持って対応してくれた職員にも大きな苦悩と決断がありました。それは、小さなお子さんや介護を必要とするお年寄りの家族さんがいる方は、コロナを絶対に家庭に持ち込めません。専属で感染者の支援に当たった職員は、少なくとも1週間近くは自ら帰宅しませんでした。時間外労働が常となり、週3回の夜勤が入った職員もいました。幸いにも、保護者の方から近隣の空き家をお借りすることができ、身体を休める場所の確保ができたことに、本当に有難く、今でも感謝の念に堪えません。

5月8日からは、新型コロナウイルスが第5類感染症となり、その対応が緩和されます。ゴールデンウィークの人出は、コロナ前に戻りつつあるとの報道を耳にします。保護者の方からも知っている事業所の外出・帰省等はまだ自由にしていまずよと教えていただきました。

でもどうでしょう。「皆がそうだから」という考え方は、なかなか勇気が要ります。これまで、その時の地域や県内等の感染状況、入院・死亡者数によって対応を考えてきました。入所の福祉施設である限り、これからは「コロナを持ち込まない」ことに重点を置きたいと考えます。とりわけ職員は、園舎内においてのマスク着用は続けること、換気、消毒の徹底を継続すること、また、今年度の新型コロナウイルスワクチンの予防接種は、利用者さん・職員全員を対象に2回実施することにいたしました。

利用者さんが楽しみにしている令和5年度の外出行事等については、密封された空間や人込みを避けることを要件に計画しております。夏・冬帰省についても状況を見て判断します。やむを得ず長期の帰省を希望する場合には、検査などのご協力をお願いするかと思います。物価高騰の問題も頭が痛いところですが、皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますよう、本年度もよろしくお願ひ致します。



この二十年を 振り返って

生活支援員 入江衣美

二〇〇三年九月、私は中台育心園に入職しました。早いもので、今年で二十年という月日が経ちます。振り返ると長いようでとても早く感じています。二十年の中で何度も挫けそうになったこともありましたが、そんな時は上司からの労いの言葉や同僚の支えがあり、今まで続けることができたのだと思います。私は入職してから、自分自身の健康面に気を付けるようになりました。利用者支援を行うにあたって、自分自身の体調管理がしっかりと整っていないければいけないと思い、病院嫌いであった私ですが、今では不調を感じると早めに対処することが出来ています。

入職当初は未経験ということもあり、できる事が少なく、利用者の方とのコミュニケーションでは戸惑うこともありました。今まで、のぞみホーム、パン製造班、調理員と様々な経験を当園でさせていただきました。各々の場所で作業の内容も違えば、利用者さんとの関わり方も違います。自分の気持ちを中々伝えることができない方もおり、ちよっとした仕草や行動、表情から気持ちを汲

み取り、その気持ちに寄り添って意思疎通ができた時の利用者さんの笑顔は私にとって、とてもやりがいを感じる瞬間です。

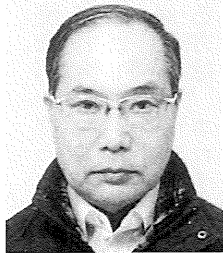
今年度から初めてのあゆみホームの担当となり、入職当時の初心の気持ちを思い出しました。今までの景観と自分が学んできた多くのことを活かし、今後も日々の積み重ねを大切に、利用者の方が毎日安心して生活が送れるように支援に努めていきたいと思えます。



今年度 最初の行事はお花見でした！

職員紹介

鈴木志郎



《ひとこと》

初めての『福祉』のお仕事。不安材料が一杯です！「人からしてほしいと思うことは全て、ひとにもしなければなりません」というアドバイスを基本に努力していきます。よろしくお願いします。

えぎ 恵木裕美



《ひとこと》

4月から生活支援員としてお世話になっています。毎日あたふたしていますが、利用者皆さんの素敵な笑顔に日々励まされています。「学ぶ」気持ちを忘れずに、精進していきます。よろしくお願いします。

杉山 やよい



血液型：O型

好きな事：秘湯巡り

アウトドア全般

《ひとこと》

4月から事務員としてお世話になっています。一日も早く利用者さんや職員の皆さんに溶け込めるように頑張ってます。よろしくお願いします。



歓天会食に行ってきました！

グループだよ

★ひまわりグループ 『元気いっばい！ 新しい仲間』

新年度を迎え、ひまわりグループにあざみグループにいた菅谷和広さんが新しいメンバーとして加わりました。菅谷さんは以前、ひまわりグループで過ごしていましたので、すんなりと皆の輪の中に溶け込むことが出来ました。周りの仲間たちの大歓迎で仲良く過ごしています。

菅谷さんは、毎朝の洗面所掃除を担当し、床や洗面台をきれいに磨き上げてくれます。洗濯干しでは、仲間たちに声をかけて誘い、一緒に外に出て洗濯物を干し、毎日何事にも張り切って取り組んでくれています。そんな菅谷さんの今年度の目標は「農耕班を頑張ります！」と元気に教えてくれました。菅谷さんが仲間と丹精込めて作った野菜が出来るのを楽しみに待っていますね。

〈内田〉

★すみれグループ 『新メンバーとともに』

今年度より、すみれグループに新しい仲間が加わりました。通所利用をされている福栄さんです。前年度まではなでしこグループにいましたが、その前はすみれグループにいた

こともあり、久しぶりの復帰です。日中活動などを通して一緒に過ごしていたこともあり、久しぶりのすみれグループにも緊張せず、なじみの仲間と溶け込み初日から楽しく過ごされています。仲間や職員とお話することが大好きで、福栄さんの周りにはいつも笑顔が絶えません。すみれグループが13人になり、より一層楽しい毎日になりそうですね。これから一緒に楽しく過ごし、素敵な笑顔を見せてください。〈星谷〉

★あざみグループ 『あざみの朝』

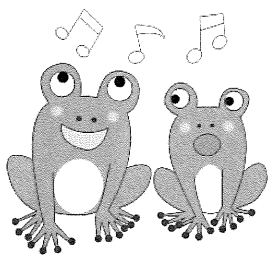
春うららかな陽気が気持ちいい朝。湖林さんは、今日も一生懸命に朝の掃除のモップ掛けを頑張っています。モップ掛けを始めた頃は、職員が付き添い、掃除用具の中からモップを取り出して大ホールの床をモップ掛けする流れを教えてくださいました。最初のころは一往復して終わりにしてしまうこともしばしば。それでも毎朝一緒に続けていくうちに、二往復、三往復と少しずつできるようになり、そして一か月後には職員の付き添いもなくなり、掃除の時間になると一人でモップを準備して大ホールへ向かい、床のモップ掛けが出来るようになりました。「湖林さん、偉いね！頑張ったね！」と声をかけると、お日様のような笑顔でにっこり。そして私と

ハイタッチをしてくれるのです。湖林さんの成長を感じられて、とてもうれしく思いました。また一緒に色々な事にチャレンジしていきましょうね。〈宮崎〉

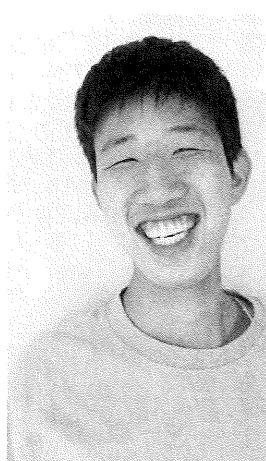
★なでしこグループ 『スタート』

令和5年度も元気にスタートしたなでしこグループさん。今年度の目標を皆それぞれ一生懸命に考えて発表してくれました。

なでしこグループ9名の目標は、山中さん「エプロン洗いを頑張ります」、野口さん「不用紙処理ではもつと細かくできるように頑張ります」、小野口さん「歩行訓練を頑張ります」、中川さん「活動を休まずに頑張ります」、柴田さん「農耕班で草抜き頑張ります」、大足さん「時間を守って生活します」、上遠野さん「創作的活動の色塗りを頑張ります」と皆それぞれ自分の目標を掲げて新年度の生活をスタートしました。年度末には、笑顔で振り返りができるように、日々の生活を過ごしていきたいと思います。〈金沢〉



お花見 特製弁当を食べました♡

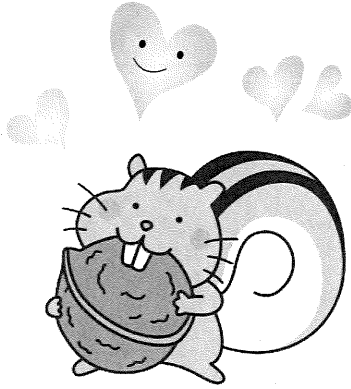


新入生紹介

梶田浩史さん (18歳)

4月から週2回通所利用することになりました。以前より特別支援学校の実習や当園の日中一時を利用されていた事もあり、スムーズに生活になじむことができているようです。これからたくさんのお出でを願っています。よろしくお願いします。

令和5年度 担当職員表



グループホーム		作業班	あゆみホーム		のぞみホーム	
梵天	千葉	農耕班	なでしこ	あざみ	すみれ	ひまわり
中山 木之内(浩) 大森	中根 小沼(和) 小田切	丹	豊田 北村	入江 畠山	星谷 兼子 長岡	井関 内田(亜) 林 福森
木之内(真)			宮崎、取次、伊良波 恵木、内田(真)、茂木		小嶺、小沼(す)、鈴木	
支援員			看護師			
高野			内田(郁)			

ご要望・苦情相談

社会福祉法第82条の規定に則り、社会福祉法人みのり会「中台育心園」利用者の福祉サービスに対してのご苦情を適切に解決するため、以下の体制を整えております。

◆受付方法◆

◎ご要望や苦情等がございましたら、苦情受付担当者又は第三者委員に、口頭・文書(目安箱もご利用下さい)・電話等で申し立てして下さい。担当者が記録をし、苦情解決責任者及び第三者委員へ報告致します。受付後、速やかに話し合い・改善を図ります。

詳しくは、中台育心園までお問い合わせ下さい。

苦情解決責任者	(園長) 千葉 桂 資
苦情受付担当者	支援関係 千葉 博、千葉 浩子 / 事務関係 日向寺 幸子
第三者委員会	根本千恵子〔奈良毛・鶴来団地地区民生委員〕
	鳥次 高史〔鳥次保険サービスセンター代表取締役〕

跡 跡 跡

〔3月・4月〕

【寄付】

- ▽浅川美嘉様
- ▽池田洋様
- ▽小野口里子様
- ▽吉崎勇三様
- ▽竹添百合子様
- ▽橋爪八重子様
- ▽小沼恒寿様

【来園者】

- ▽横田裕樹様 (会計監査) ▽永光
- ▽パートナーズ 渡辺様 (会計指導)
- ▽梶田公子様 (契約) ▽沼田様、福
- ▽栄様、島村様 (保護者会役員会)
- ▽福栄茂子様、幸和義肢研究所、小
- ▽島様 (車椅子納品) ▽鈴木歯科様
- (歯科検診) ▽榎横松建築設計事務
- 所 横松様 ▽医療法人アグリ 金子様
- (事業案内) ▽角田様 (施設見学)
- ▽白十字総合病院様 (健康診断)
- ▽鹿嶋市役所、大嶋様、藤本様 (計
- 画相談) ▽筑波銀行 池上様 ▽ピア
- しらとり石井様、海老沢様、石津様
- (施設見学)

【退職職員】

- ▽千代田麻子支援員 (3月31日付)
- ▽草野怜奈支援員 (3月31日付)

【3月・4月誕生者】

- ▽玉川敦子さん (3月5日)
- ▽緒形英伸さん (3月6日)
- ▽大足光子さん (3月7日)
- ▽小野口由美さん (3月15日)
- ▽渡辺正さん (3月17日)
- ▽小沼一美さん (3月17日)

感謝

当園に演奏ボランティアとして長年関わってくださっていたアンサンブルウイズの皆さんが解散される事になりました。

近年は感染予防の為、来園することが難しい事から演奏を録画したDVDを送って下さり、利用者さん皆で楽しく鑑賞し、一緒に歌い楽しみました。楽しい時間を過ごしたことは利用者さんの癒しの思い出として心に残り続けます。アンサンブルウイズの皆さん、長い間ありがとうございました。



編集後記

今年度から中台ニュースの担当をさせて頂きます、兼子です。

初めての広報担当、編集作業でパソコン画面とにらめっこしながらんやわんやしております。皆さんに楽しく読んでもらえるように頑張ります。見苦しい点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

(カネコ)